

島原市の家計簿

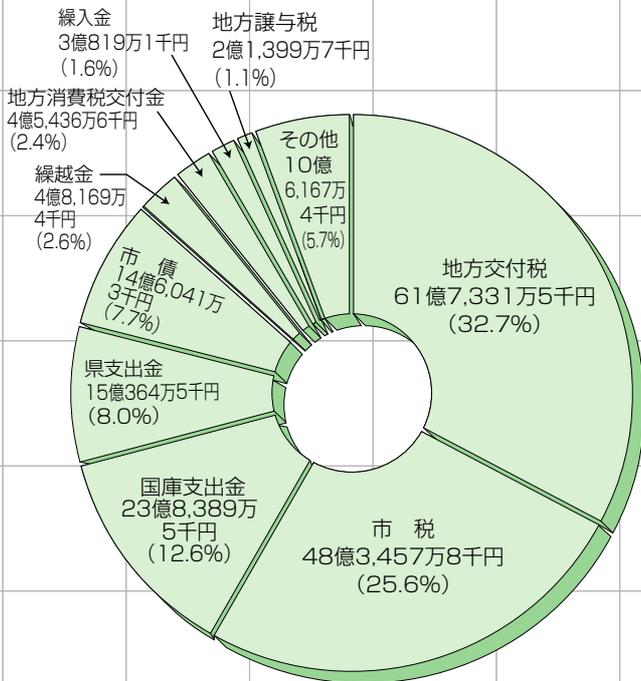
市では1年間にどれだけの予算を使って、どのような事業をしているのかを市民の皆さんに年2回お知らせしています。今回は平成20年度決算について説明します。

平成20年度の一般会計決算

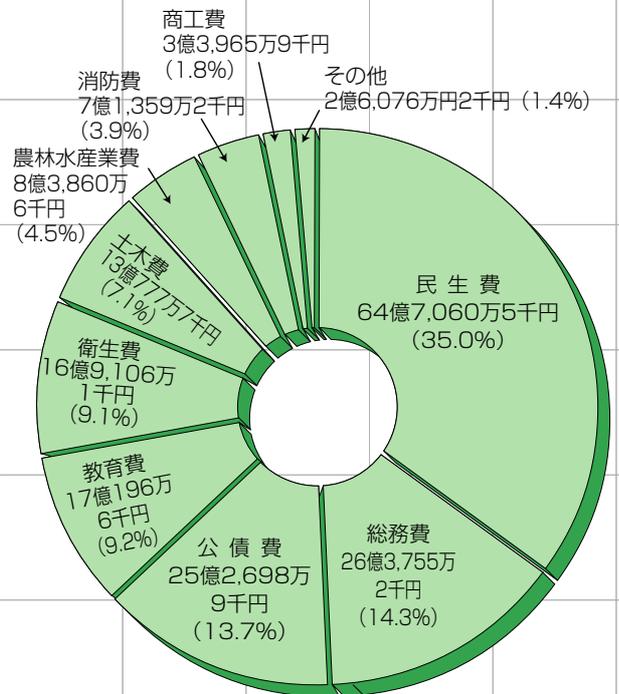
平成20年度の一般会計の歳入決算額は188億7,576万8千円で、前年比1.9パーセントの減、歳出決算額は、184億8,856万9千円で、前年比1.5パーセントの減となりました。

■平成20年度一般会計決算の内訳

歳入決算額
188億7,576万8千円



歳出決算額
184億8,856万9千円



■島原さんの家計簿

平成20年度一般会計決算額を一人当たり置き換えて、身近な家計簿のようにまとめてみました。

収 入			支 出		
項 目	予算上の内容	金 額	項 目	予算上の内容	金 額
給料	市税、使用料、手数料など	112,115円	食費など	給与、議員報酬など	67,470円
親からの援助	国庫・県支出金、地方交付税など	220,742円	日用品や公共料金など	旅費、光熱水費、郵便料、電話料など	46,489円
預金の引き出し	他会計からの繰入金	6,258円	家電などの修理	維持補修費	1,263円
借入れ	市債	29,655円	医療費など	児童手当、生活保護費、福祉医療費など	72,518円
先月からの繰り越し	前年度繰越金	9,781円	家屋の増改築	普通建設事業など	36,293円
雑収入	諸収入、寄附金など	4,737円	ローン返済	公債費	51,313円
			預金	積立金、貸付金など	11,695円
			町内会費など	一部事務組合負担金など	51,912円
			子どもへの仕送り	他会計への繰り出し金	36,472円
収入計		383,288円	支出計		375,425円

※人口は49,247人(平成21年3月31日現在)として算出

■平成20年度に実施した主な事業

萩が丘住宅整備事業 【事業費 380,501千円】

萩が丘住宅建替事業の2期建設分（3棟26戸）が完成しました。また、3期建設として2カ年の建設工事（3棟27戸）に着手しました。



島原城天守閣内トイレ改修事業 【事業費 12,689千円】

島原城天守閣内のトイレを改修しました。

観光ガイド大手門番設置事業 【事業費 12,459千円】

周遊型観光の拠点として、また、観光ボランティアの活動拠点として旧大手交番を改修し、新たに観光案内所を開設しました。



道路・街路整備事業 【事業費 328,015千円】

制札江里線、小山新山線、親和町湊広場線、壺南山ノ神線、上新丁4号線などを整備しました。

小中学校校舎等耐震補強事業 【事業費 152,050千円】

第一小学校校舎・体育館、第五小学校体育館、第一中学校校舎、第三中学校体育館の耐震補強工事を実施しました。

経営構造対策事業 【事業費 25,116千円】

農業生産組織が共同利用する施設の連棟補強型ハウスの導入に対し、補助を行ないました。

■平成20年度決算 目的税の使途状況

都市計画税

(単位:千円)

事業名	平成20年度決算	
街路整備事業費	81,395	
公債費（都市計画事業債のみ）	427,512	
合計	508,907	
財源内訳	都市計画税	379,387
	国庫・県支出金	14,033
	市債	27,400
	その他特財	963
	一般財源等	87,124

入湯税

(単位:千円)

事業名	平成20年度決算	
環境衛生施設整備	6,825	
鉱泉源の保護管理施設整備	24,300	
消防施設整備	8,064	
観光振興	4,300	
観光施設整備	25,515	
合計	69,004	
財源内訳	入湯税	10,489
	一般財源等	58,515

平成20年度の特別会計決算

特別会計は、7会計合計で歳入決算額は85億7,148万6千円で前年度比39.2パーセントの減、歳出決算額が82億2,737万円で前年比39.8パーセントの減となりました。増減率が大きいののは、平成20年度から後期高齢者医療特別会計が創設されたことにより老人保健特別会計の決算額が大幅に減ったことと、平成19年度で島原城事業特別会計を廃止したためです。

(単位:千円)

会計別	予算額	収入済額(A)	支出済額(B)	差引(A)-(B)
国民健康保険事業	6,470,244	6,979,294	6,800,781	178,513
温泉給湯事業	84,888	81,941	80,554	1,387
交通災害共済事業	12,485	11,579	11,322	257
老人保健	815,329	803,583	697,539	106,044
島原都市計画事業 安中土地区画整理事業	33,477	71,869	26,936	44,933
有明町簡易水道事業	141,623	133,064	129,773	3,291
後期高齢者医療	547,171	490,156	480,465	9,691
合計	8,105,217	8,571,486	8,227,370	344,116

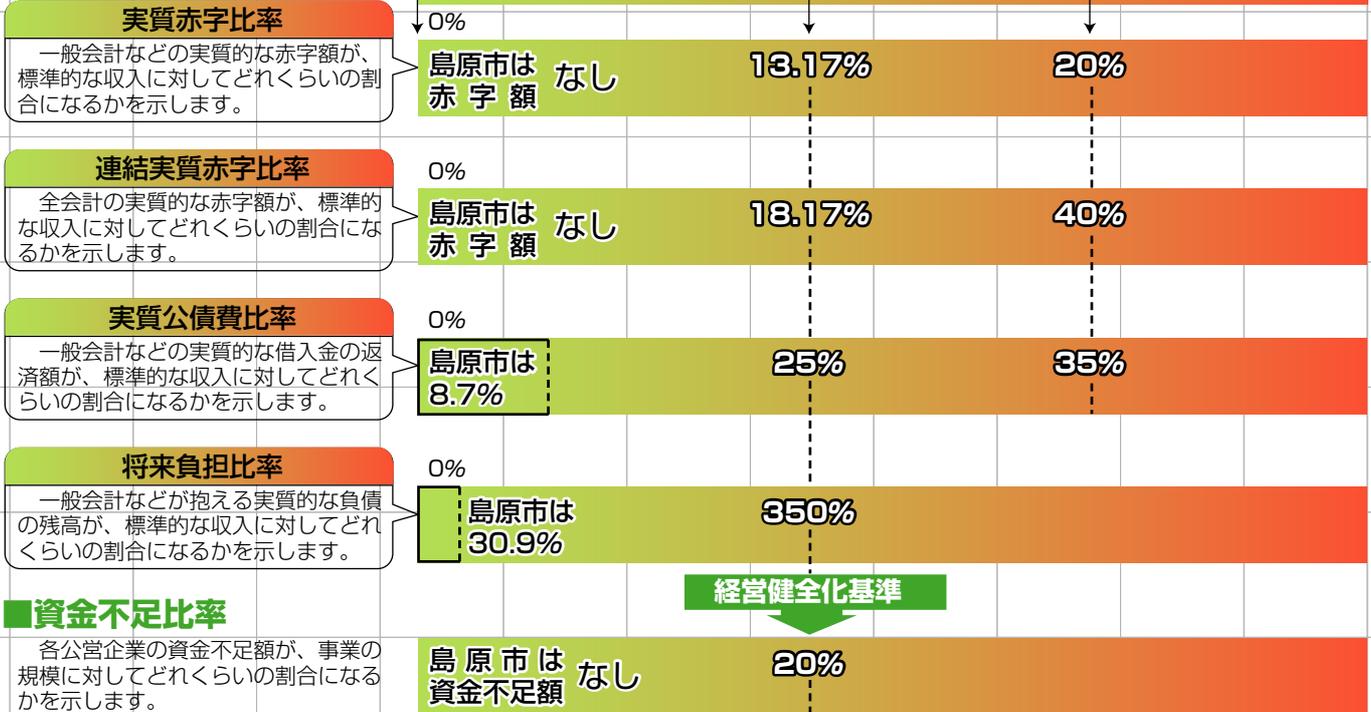
島原市の財政健全化判断比率等の状況（平成20年度決算）

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度「健全化判断比率」と「資金不足比率」を議会に報告し、公表することになっています。

島原市の平成20年度の健全化判断比率・資金不足比率は以下のとおりです。

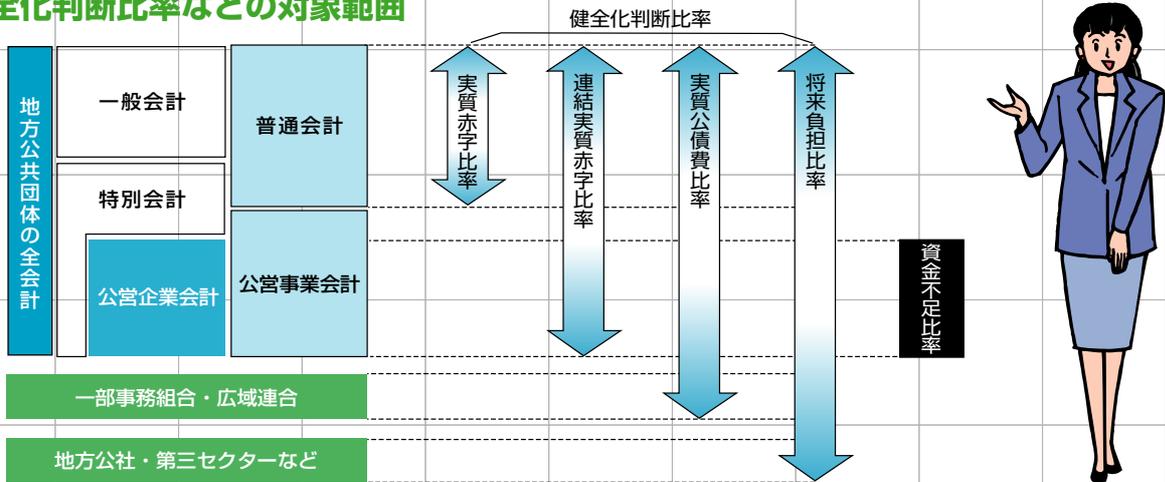
健全化判断比率

健全化判断比率には、次の4つの指標があります。



健全化判断比率などが早期健全化基準（経営健全化基準）以上の場合、議会の議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。
 さらに、財政再生基準以上の場合には、議会の議決を経て財政の再生計画を進めなければなりません。
 また、総務大臣の同意を得なければ、一部を除き地方債を借りることができなくなります。

健全化判断比率などの対象範囲



平成20年度決算に基づく本市の健全化判断比率は、すべて早期健全化基準を下回りましたが、經常収支比率は94.2パーセントと高く、ゆとりが少なく、本市が厳しい財政状況にあることには変わりありません。これからも「行政改革大綱」や「集中改革プラン」に基づき、いろいろな市民の要望に柔軟にお答えするため、より一層の行財政改革を推進していきます。